

北海道・札幌スノーリゾートエリア  
インバウンド・マーケティング調査業務

---

# 調査実施概要

2018年（平成30年）3月

**さっぽろグローバルスポーツコミッション**

SAPPORO GLOBAL SPORTS COMMISSION

## 《調査実施概要》

### －調査について－

#### ◆調査対象

北海道内にある 16 施設（スキー場）を対象とし、1,029 人から回答回収

#### ◆調査期間

平成 30 年 2 月中旬～3 月上旬

#### ◆調査内容

※別紙にて、使用調査票（5P 参照）

#### ◆調査方法

下記の 2 つの方法を併用した。

① 対象施設（スキー場）を通じてアンケート用紙を配布・回収（自記入法）

② 調査員が直接面接をして依頼し、記入後に回収

※アンケート用紙は、中国語（簡体字）・中国語（繁体字）・韓国語・英語の 4 言語版を使用した。

※なお、アンケート用紙に「回答サイト（英語版のみ）」にアクセスする QR コードを付し、スマートフォンからでも回答できるようにした。

#### ◆回答者のプロフィール

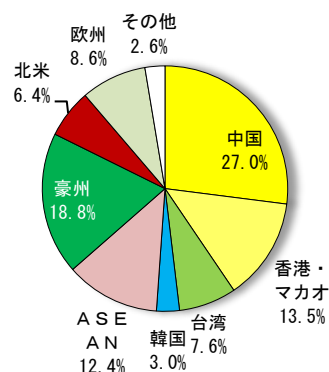
・国・地域構成は、全体の 1/4 以上は「中国」（27.0%）が占め、次に多いのが「豪州」（18.8%）で、その他は「香港」（13.0%）、「台湾」（7.6%）、「タイ」（5.3%）が続く。《道央【札幌市内】》では 6 割近くが「中国」（57.0%）だが、同じ道央でも、《道央【ニセコ地区】》は中国からの利用者は極めて少なく、「豪州」（36.3%）が中心になる。

・性別構成は、「男性」（56.9%）が「女性」（43.0%）よりやや多く、どの圏域でも共通して男性の方が多い傾向。

・年代構成は、全体では「30 代」（33.2%）と「10・20 代」（27.9%）が多く、全体に若い層が中心である。中国からの入込みが圧倒的に多かった《道央【札幌市内】》では、「10・20 代」（40.8%）が 4 割、豪州や北米、その他（ほとんど欧州）からの入込みが多い《道央【ニセコ地区】》や《道北・道東》では、いずれも「40 代」が他地域より多く、1/4 程度を占めている。

■ 国・地域構成（N=1,029）

※報告書の集計区分に基づくもの



◆今回の旅行概要

- ・来道経験は、全体の半分は「初めて」(53.9%)で、来道リピータは44%程度を占める。  
「6回目以上」(6～9回=3.4%、10回以上=6.7%)のようなヘビー・リピータ層も計10.1%に上る。
- ・同伴パターンは、「友人・仲間など」(41.5%)が最多で、「家族・親戚で」(30.3%)、「夫婦・恋人」(22.5%)が次ぐ。「一人旅」(4.7%)は少ない。
- ・同伴人数は、「2人」(夫婦・恋人=22.5%、その他=8.0% 計30.5%)が最多で、「5人以上」(26.2%)、「3～4人」(22.5%)が次ぐ。

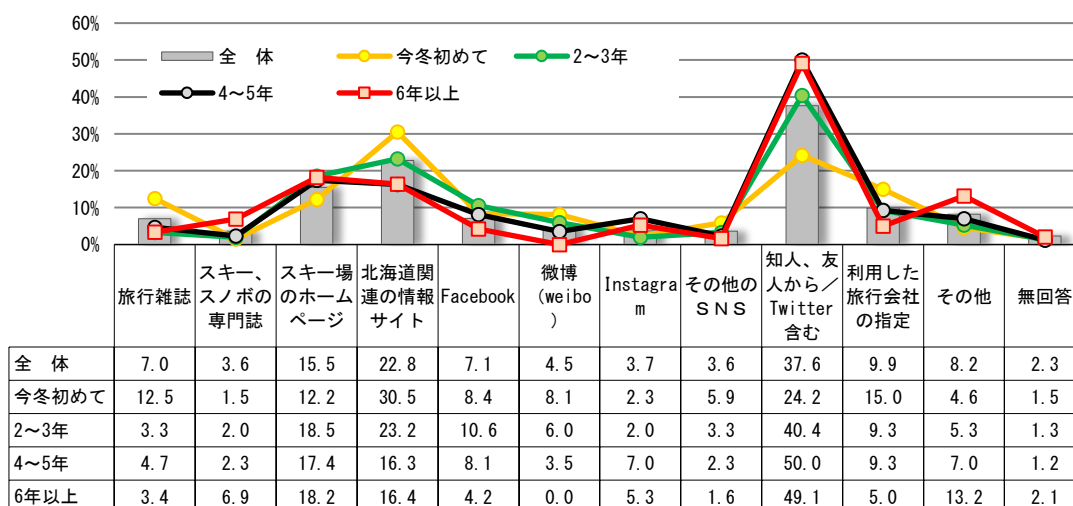
◆スキー歴

- ・「今年が初めて」(38.2%)が4割近くを占め、これに「2～3年」(14.7%)を合わせると、半数強は“初心者”である。一方で、「10年以上」(28.2%)とのベテランも3割近くいて、道内の外国人スキーヤーは、初心者とベテランが二分する形で混在していることになる。

◆利用スキー場に関する参考情報(情報源)

- ・利用したスキー場を知るのに参考にした情報は、「知人・友人から／Twitter含む」(37.6%)が最多で、SNSを含むクチコミが大きく作用していた。その他では「北海道関連の情報サイト」(22.8%)、「スキー場のホームページ」(15.5%)が次ぐ。なお、「利用した旅行会社の指定」(9.9%)は1割程度に留まる。

■スキー愛好歴別の事前利用情報(N=1,029 複数回答)



#### ◆スキヤーの道内での宿泊数

- ・「5～6泊」(26.9%)が最も多く、これに「3～4泊」(21.1%)、「10泊以上」(21.1%)、「7～9泊」(20.9%)が次ぐ。平均宿泊数は10.5泊となるが、これは豪州客の半数以上が「10泊以上」(53.4%)であることや、北米・欧州なども「10泊以上」が多いことが影響している。
- ・北海道が実施した『平成28年度観光客動態・満足度調査』(通年)での外国人客の宿泊数は「7泊以上」が17.2%である。これに対して、今回調査では上記のように「7泊以上(7～9泊・10泊以上の計)」が42.0%にも達している。明らかに、今回対象とした冬季のスノーリゾートエリア来訪外国人が“長期型”であることになる。

#### ◆スキヤーの道内での消費額

- ・スキヤ客の道内消費額を平均額でみると、全体では総額192.7千円で、そのうち半分近くが「スキー場での消費」(80.4千円)に充てられている。また、「スキー場以外での食事」(44.5千円)がこれに次ぐ。
- ・北海道が実施した『平成28年度観光客動態・満足度調査』(通年)では来道外国人の消費額は「宿泊費以外」の総額平均が131.2千円である。これに対し、今回調査(宿泊費は含めていない)では総額192.2千円で、実に1.47倍となる。ここでも、明らかに冬季スノーリゾートエリア来訪外国人の“経済効果の大きさ”が示されている。

#### ◆スキー場利用時の宿泊地

- ・ほぼ半数は「利用スキー場併設ホテル」(46.2%)を利用しているが、「別のエリアのホテル」(49.5%)も拮抗している。

#### ◆スキー場までの交通手段

- ・全体では「団体・ツアー専用バス」(33.2%)が最多であるが、「路線バス」(29.3%)、「レンタカー」(22.8%)の多さにも注目できる。
- ・「路線バス」を利用しての来場は《道央【ニセコ地区】》や《道央【札幌市内】》の利用者で特に多く、共に3割以上。「レンタカー」利用は《道央【その他地区】》で25.1%と最も多いが、最小の《道央【ニセコ地区】》でも18.1%と2割近くに上る。

#### ◆利用スキー場の選択理由

- ・全体では「コース充実」(43.6%)が最多で、これに「初心者でも楽しめる工夫」(36.5%)が次ぐ。その他で20%を超えるものは無かった。国別でみると、長期滞在型の豪州客は、他の国・地域の客より「リフト・ゴンドラの料金」(23.8%)を意識しており、北米と欧州は、豪州よりも「パウダースノー・雪質」を重視していることが分かる。

◆スノースポーツに伴う期待情報

- ・「スキー場周辺の料理・飲食店の情報」(48.5%)が最多で、食に関する情報ニーズの大きさが示された。
- ・食に続き、「交通関連の情報」(39.0%)や「複数のスキー場を移動する時の交通」(26.4%)のように交通に関する情報ニーズもかなり大きいことも分かる。また、長期滞在型でスキー歴の長い豪州や北米、欧州からの来訪者では、いずれも「複数のスキー場を移動する時の交通」が第三位となり、期待の大きさが窺われる。こうした国・地域からの来訪者ではスノースポーツ自体で“周遊”が行われていることが推察される。

◆利用スキー場以外の訪問地

- ・利用したスキー場以外の周遊(立寄り地)先をみると、「札幌」(65.9%)が圧倒的に多く、これに「小樽」(47.6%)が次ぐ。

◆次回“冬の来道”時のスノースポーツ・遊び体験意向


- ・この次の“冬に来道”した際に体験したいスノースポーツ・遊びでは「スキー」(51.6%)が最大となり、これに「スノーボード」(33.8%)、「スノーモービル」(20.2%)が次いだ。スキー、スノーボードが冬季観光のコンテンツの大きな柱になり得ることが分かる。

◆利用スキー場・北海道への意見や要望(自由記載)

- ・総回答数1,029人のうち、283人(約28%)が何らかの意見を記載。
- ・意見等の中で最も多かったのは「(単に)良い・好き・楽しいなどの好意的意見」で、意見記入者のうち、34.6%に上った。
- ・その他「雪質が良い」(同15.9%)、「施設・コースが良い」(同13.8%)、「人・サービスが良い」(12.7%)など好意的意見が多かった。
- ・要望(多くは不満)分野としては、Wi-Fi環境や外国語表記の案内板などといった「施設(レストラン、案内など)」(8.8%)が最も多かった。

# 使用調査票（日本語版）

※これを基に中国語（簡体字）・中国語（繁体字）・韓国語・英語の4言語版を作成し使用。

<b>北海道でスノースポーツを楽しんでいる皆さまにおかがいします</b> ご記入後はスタッフにお渡しください。特製キャンディを差しあげます。	2018 Jan~Feb 実施箇所	このアンケートはQR コードでアクセスしてW EBでも回答できます。	
---	-------------------------	--	---

F1 性別	1 男性	2 女性	3 その他		
F2 年代	1 10・20代	2 30代	3 40代	4 50代	5 60歳以上
F3 国・地域	1 中国	2 香港	3 台湾	4 韓国	5 タイ
	6 シンガポール	7 豪州	8 米国	9 その他（ご記入：_____）	
F4 北海道への旅行は	1 初めて	2 2～3回目	3 4～5回目	4 6～9回目	5 10回目以上
F5 今回のご旅行は	1 一人旅	2 家族・親戚で	3 友人、仲間などと		
	→【2 or 3に○の場合】あなたを含めて、何人連れです:全部で <input style="width: 50px;" type="text"/> 人				

Q1 あなたのスキー、スノーボード歴は何年くらいですか？（※通算で）

1 今年が初めて	2 2～3年	3 4～5年	4 6～9年	5 10年以上
----------	--------	--------	--------	---------

Q2 このスキー場を知るのに利用した情報は？（複数可）

1 旅行雑誌	2 スキー、スノボの専門誌	3 スキー場のホームページ	4 北海道関連の情報サイト
→【1or 2に○の場合】具体的な利用した会社・雑誌名を記入してください → <input style="width: 150px;" type="text"/>			
5 Facebook	6 微博 (weibo)	7 Instagram	8 その他のSNS
9 知人、友人から／Twitter含む	10 利用した旅行会社の指定	11 その他（具体的に：_____）	

Q3 今回の旅行のうち、「北海道」には何泊しますか？  泊

Q4 今回の旅行のうち、北海道に滞在中の費用を教えてください。  
※ご家族連れの場合は、面倒でも「1人あたり」でお答えください。

① スキー場での消費（他のスキー場も含め）	JP¥
② スキー場以外での食事（宿泊費に含まれない食事等）	JP¥
③ お土産（これからの買い物も含めた予算額で）	JP¥
④ その他、観光に要した分（交通、入場料など）	JP¥

Q5 このスキー場での宿泊は次のどれですか？

1 このスキー場の併設ホテル	2 別のエリアのホテル→（宿泊地は：_____）
----------------	--------------------------

Q6 このスキー場への交通手段はどれですか？（複数可）

1 団体・ツアー専用バス	2 路線バス	3 鉄道（JR北海道）	4 レンタカー	5 その他（具体的に：_____）
--------------	--------	-------------	---------	-------------------

Q7 このスキー場を選んだ理由をお答えください。（複数可）

1 コース充実	2 初心者でも楽しめる工夫	3 リフト・ゴンドラの料金	4 レンタルハウスの充実
5 スタッフの外国人・言語対応	6 その他（具体的に：_____）		

Q8 北海道でスキーやスノーボードを楽しむ場合に、事前に欲しい（欲しかった）情報は何でしょうか？（複数可）

1 スキー場周辺の観光スポット情報	2 スキー場周辺の料理・飲食店の情報	3 スキー以外の冬のアクティビティ情報
4 交通関連の情報	5 スキー場周辺の観光案内所の紹介	6 複数のスキー場を移動する時の交通
7 この周辺に限らない北海道の観光情報	8 その他、期待する情報（具体的に：_____）	

Q9 今回の旅行で、スキー・スノーボードを楽しむ以外に、訪れた（訪れる予定の）観光地はどこですか。（複数可）

1 札幌	2 小樽	3 ニセコ	4 旭川・層雲峡	5 富良野	6 美瑛
7 トマム	8 サホロ	9 帯広	10 釧路・根室	11 阿寒湖	12 摩周湖、屈斜路湖
13 知床	14 函館・大沼	15 その他（具体的に：_____）	16 この地域のみ滞在		

Q10 この次、冬の北海道を訪れた場合に、**体験してみたいスポーツ、冬の遊び**は何ですか？（複数可）

1 スキー	2 スノーボード	3 バックカントリー	4 スケート	5 スノーモービル
6 その他（具体的に：_____）	7 特にない			

Q11 その他、このスキー場、又は北海道について何かご意見がありましたらご記入下さい。

99 特にない

ご協力ありがとうございました。これからも、良い旅を！